



MBニュース



【中国情報①】

丸松物産株式会社

※新物ザーサイの生産は、原料数量3割減で原料価格4割高騰

先月号にて、新物状況をお知らせ致しましたが、弊社で引き続きその動向調査を行いましたところ、現状は予想よりも深刻となっており、昨年比で原料数量が約3割減との事です。

また、このような状況下で、現地の買い手業者達は、新物ザーサイの原料確保に危機感を募らせ、直接、栽培畑まで駆けつけて買付けが行われる程、競い合って原料の調達が行われ、その結果、例年より高値でスタートした原料の価格相場を更に押し上げ、昨年比で4割高騰したとの事です。

原料を確保した買い手業者達のザーサイの漬込みを作業は、例年よりもかなり早く、早いところでは3月初めに完了する程のスピード生産も行われました。

そして今後の価格面への影響については、その漬込みが完了した新物が市場に出回ると予想されている6月以降、国外への輸出品については、人件費高を背景に資材費等の値上がり等も加わり、更に日本の円安効果によって、その製品価格を押し上げていくものと推測されます。

弊社は、このような現地での急激な変化に対応すべく、弊社中国工場の仕入部門に対して原料確保の優先を指示致しておりますが、今期新物価格の大幅なコストアップは避けられないものと判断致しているものの、節度ある仕入に尽力する為、製造工場との協力体制を強化し、今後の動向を更に注意して参る所存です。新物製品価格の情報は、入り次第、弊社営業部を通じてご連絡させて頂きたいと考えておりますので、何卒、このような状況をご理解頂きたく、宜しくお願いします。

【中国情報②】



※2013年度中国孟宗筍生産前状況

今年は、孟宗筍の栽培にとって恵まれた環境条件であった(2月の気温が例年より高く、雨量も多かった)為、3月上旬時点での生育は良好で、今後、天候に関する大きな災害が無い限り、その生産量は昨年よりも増加するものと予想されます。また、生産時期は3月中旬～4月下旬迄となります。

しかしながら、原料を収穫する農家やそれを集荷する加工場などでは、近年増加する若い世代の都市部への出稼ぎの影響で、人手不足となっており、その影響で人員の集まらなかった福建省の二工場では、今年の製造を断念せざるを得ない厳しい状況に陥ったとの事。

このような背景により、各工場での人員確保に努めた結果、人件費だけで昨年よりも10%前後は高くなっており、また為替の円安傾向の影響から、今年の新物価格は昨年と比べて、コストアップは避けられないものと見込まれます。

【新商品情報】

	商品名	カレーはるさめ (1kg、400g)	 <p style="text-align: center;">盛付イメージ</p>
	商品特徴	ひき肉タイプの大豆たん白と春雨を甘口のカレー味に仕上げました。野菜、肉、魚の和え物ベースとしてもお使い頂けます。	
	主要原材料	春雨、大豆たん白、にんじん	
	賞味期限	製造日より6ヶ月	
	使用上の注意	賞味期限は未開封の状態を基準としております。保存料は使用しておりませんので、開封後は冷蔵庫(10℃以下)に入れ、5日以内にお召し上がり下さい。	

以上